

# 「内なるグローバル化」による新成長戦略と商社 世界人材・企業と拓く新生ジャパン

猿山純夫 監修

日本貿易会「内なるグローバル化と商社の役割」特別研究会 著

(株)文眞堂 2,200円(本体価格)、10月17日(火) 発行

海外に向けてのグローバル化を推進してきた日本、しかし日本国内のグローバル化は遅れています。日本貿易会は、我が国の人口減少、高齢化の克服にはヒト・モノ・カネ・情報などの双方向のグローバル化が不可欠であると考え、2015年10月、特別研究会を設置しました。研究会においては、外国人材活用、対内投資促進、それらを拡大するための対外広報活動を中心として「内なるグローバル化」促進への施策の提言、および商社の果たすべき役割についての議論を重ねてきました。

その研究結果を取り纏めましたので、ご案内申し上げます。同書は大手書店、オンライン販売ほかにてお求めいただくことができます。

※図書出版「文眞堂」のページは[こちら](#)



## 構成

はじめに

**第1章** 「内なるグローバル化」とは何か—世界の知恵と活力

を日本に

1節 一方向だったグローバル化—外からの人材・企業  
なお低調

2節 なぜ「内なるグローバル化」が必要か—革新促し  
豊かさ引き寄せる

**第2章** 海外からの人の受け入れ

1節 日本の海外からの人の受け入れの現状

2節 人材多様化に挑む商社—海外の事業創造を、国内  
にも新風期待

3節 多様な働き方用意を—双方向の人材交流増やせ

**第3章** 海外からの投資の受け入れ

1節 拡大基調にあるが、国際的には低位にある対日投  
資

2節 新たな価値を日本に—販路やパートナー確保で商  
社貢献

3節 外国企業の不安解消を—税や規制見直し、挑戦引  
き出せ

**第4章** 商社による日本発信と外国人支援—インバウンドの裾  
野広げる

1節 商社の海外での放送事業と教育支援・国際交流

2節 専門人材生かし対日ビジネスと国際交流を支援

**第5章** 総括

1節 なぜ、いま「内なるグローバル化」が必要なのか

2節 ピンチをチャンスに変える発想を

3節 「内なるグローバル化」とは21世紀の日本開国

4節 新生オール・ジャパンを目指して

おわりに

本件照会先 (一社)日本貿易会 企画グループ

Tel: 03-5860-9350

Fax: 03-6800-3408